

平成 30 年 11 月 1 日

“ 10 月 27 日～11 月 9 日は読書週間！中高生の目線で本を PR！” 区立ひきふね図書館で 「POP コンテスト応募作品展示」を開催！

本日から、墨田区立ひきふね図書館（京島一丁目 36 番 5 号）2 階プロジェクトコーナーで、中高生がお気に入りの本を紹介する「POP コンテスト応募作品展示」を開催している。これは、中高生の読書意欲を高めるとともに、本や図書館に親しみを感じてもらうために行っているもので今回で 5 回目の開催。中高生向けに「POP コンテスト」を実施しているのは、23 区でも珍しい取組。区内在住または在学の中高生を対象に、6 月下旬から 9 月下旬まで POP を募集。中高生がオススメする本の POP、合計 1,386 点の応募があった。

会場では、壁一面に貼られた POP の下に、紹介されている本を陳列。2013 年にテレビドラマが放送された原作も大ヒットの小説「ピブリア古書堂の事件手帳」（メディアワークス文庫）や、漫画版が 2018 年上半年期一番売れた本にも選ばれた「君たちはどう生きるか」（新潮社）、フランスの小説家ジュール・ガブリエル・ヴェルヌの代表作である SF 小説「地底旅行」（東京創元社）など、中高生の間でも知られている本の POP が寄せられている。上手に描いたイラストとともに、「読んで良かったと思える一冊です！！」「大人も子供もぜひ読んでみてください」など、同年代をはじめ多くの方へ向けたコメントも見る事ができる本展示は 11 月 30 日（金）まで開催。

なお、11 月 4 日（日）午前 10 時半から、同図書館で、同コンテストの表彰式を開催。特選や準特選などの入賞作品を発表する。



《問合せ》ひきふね図書館 5 6 5 5 - 2 3 5 0



< 墨田区の図書館について >

ひきふね図書館を中心館とした緑図書館、立花図書館及び八広図書館の 4 つの図書館に加え、東駒形コミュニティ会館、梅若橋コミュニティ会館及び横川コミュニティ会館それぞれに設置されている図書室の 7 施設で図書館サービスを行っている。また、すみだ女性センターでは情報資料コーナーを設置し、資料の貸出しを行っている。

図書館では、資料の貸出しに加え、児童に対する本の読み聞かせや人形劇等の行事、また、図書館を利用することが不自由な方のために、ボランティアの協力を得て、音訳資料（録音テープ、CD-ROM）の作成や対面朗読を実施するなど、きめ細かなサービスを提供している。また、子どもが自主的な読書活動を行える環境を整備するため、平成 26 年度に「墨田区子ども読書活動推進計画（第 3 次）」を策定し、区立小中学校とも連携し、学校図書館の支援を行っている。